

「災害時の情報支援 —防災・減災・耐災—」

本年 5 月、中央防災会議 防災対策推進検討会議 南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループが「南海トラフ巨大地震対策について（最終報告）」をまとめました。南海トラフ巨大地震は、超広域にわたり強い揺れと巨大な津波が発生、避難を必要とする津波の到達時間が数分という特徴をもち、被害はこれまで想定されてきた地震とは全く異なるものと想定されると最終報告は言います。

そこで平成 25 年度第 1 回の DRM セミナーは、災害時の情報支援 —防災・減災・耐災— をテーマに開催を企画しました。

最初に慶應義塾大学名誉教授川嶋弘尚先生に、ITS, ICT を活用した耐災マネジメントについて世界的な視点から現状の ICT 活用の枠組みやプロジェクトの事例、国際的な課題等を紹介いただきます。続いて内閣府宇宙戦略室田村栄一企画官には、災害時の情報提供としても期待される準天頂衛星システムについて防災への活用や衛星の機能について紹介いただきます。そして DRM からは、東日本大震災に際して道路の標高が津波避難の重要な判断材料となったことから昨年度データベースとして初期整備した路面標高データについて紹介いたします。

■日時 平成 25 年 7 月 23 日(火) 14:00~17:00 (受付開始 13:30)

■場所 日本デジタル道路地図協会 6 階 大会議室

■講演(予定)

14:00~14:05 開催挨拶

14:05~15:15 「ITS, ICT を活用した耐災マネージメント・システムの動向」

(講師) 慶應義塾大学 コ・モビリティ社会研究センター 川嶋弘尚 教授

— 休憩 —

15:25~16:15 「準天頂衛星システムの概要と防災への活用について」

(講師) 内閣府宇宙戦略室 田村栄一 企画官

16:15~16:55 「DRM-DB 3D 版の整備について」

(講師) DRM 佐々木久和 特別研究員

16:55~17:00 閉会

■定員 80 名

■概要（予定）

「ITS, ICT を活用した耐災マネジメント・システムの動向」

災害は世界中で増加の傾向にあると言われている。その理由は何かという議論は多いが、もう一つ多い議論は ITS, ICT を対策に充分活用していないのではないかということである。この講演では災害時の ICT の活用の枠組を議論した上で、内外の ITS, ICT を利用した代表的なシステムやプロジェクトに言及する。国際標準化団体では、近年急速に普及したスマートフォンを活用したシステムについての標準化を開始しているのでその様子や課題についても紹介する。

「準天頂衛星システムの概要と防災への活用について」

近年、衛星測位は、カーナビや携帯電話などの様々なサービスで利用されており、災害時には GIS を組み合わせ、救援活動や避難などに使われている。測位衛星は米国 GPS 以外にもロシア等が整備しており、日本でも 2010 年に準天頂衛星初号機を打上げ、2018 年度から 4 機体制の運用を開始する。準天頂衛星は、他国の測位衛星とは異なり、GPS と同一信号であるため、GPS と組み合わせて高精度な測位環境を提供できる。今回は、準天頂衛星の機能を紹介するとともに、概要を報告する。

「DRM-DB 3D 版の整備について」

本年 3 月より、DRM-DB3D 版の提供が開始された。道路線形に標高情報が追加されることで、従来の機能に加え、EV の活用及びエンジン車・ハイブリッド車の ECO ドライブ支援、自動運転の要素となる勾配情報を活用した安全運転支援等、より高付加価値の多彩な活用が可能となる。また、大震災で注目された道路の防災機能の向上にも資するものと期待される。DRM-DB3D 版の作成手法を含む詳細な内容、活用可能性、今後の整備計画について報告を行う。

■参加費 無料（事前申込み必要）

- 会場案内 東京都千代田区平河町 1-3-13 ヒューリック 平河町ビル 6F
DRM 会議室（地図は下記 URL をご参照ください。）
<http://www.drm.jp/company/address.html>

■参加申方法

参加をご希望の方は、**7 月 17 日(水)まで**に、①参加者氏名、②会社名、所属、役職、③電話番号、④電子メールアドレスを記載し、下記メールアドレスへ参加申し込みメールをお送りください。（参加者が複数の場合は、参加者全員の氏名等上記①～④の記載をお願いいたします。）

*** 定員に成り次第、締め切らせていただきます。**

担当 suganuma@drm.or.jp DRM 菅沼 宛

○ お問い合わせ

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-3-13
(ヒューリック平河町ビル)
一般財団法人 日本デジタル道路地図協会 (担当 菅沼)
TEL 03-3222-7990
e-mail suganuma@drm.or.jp
<http://www.drm.jp>